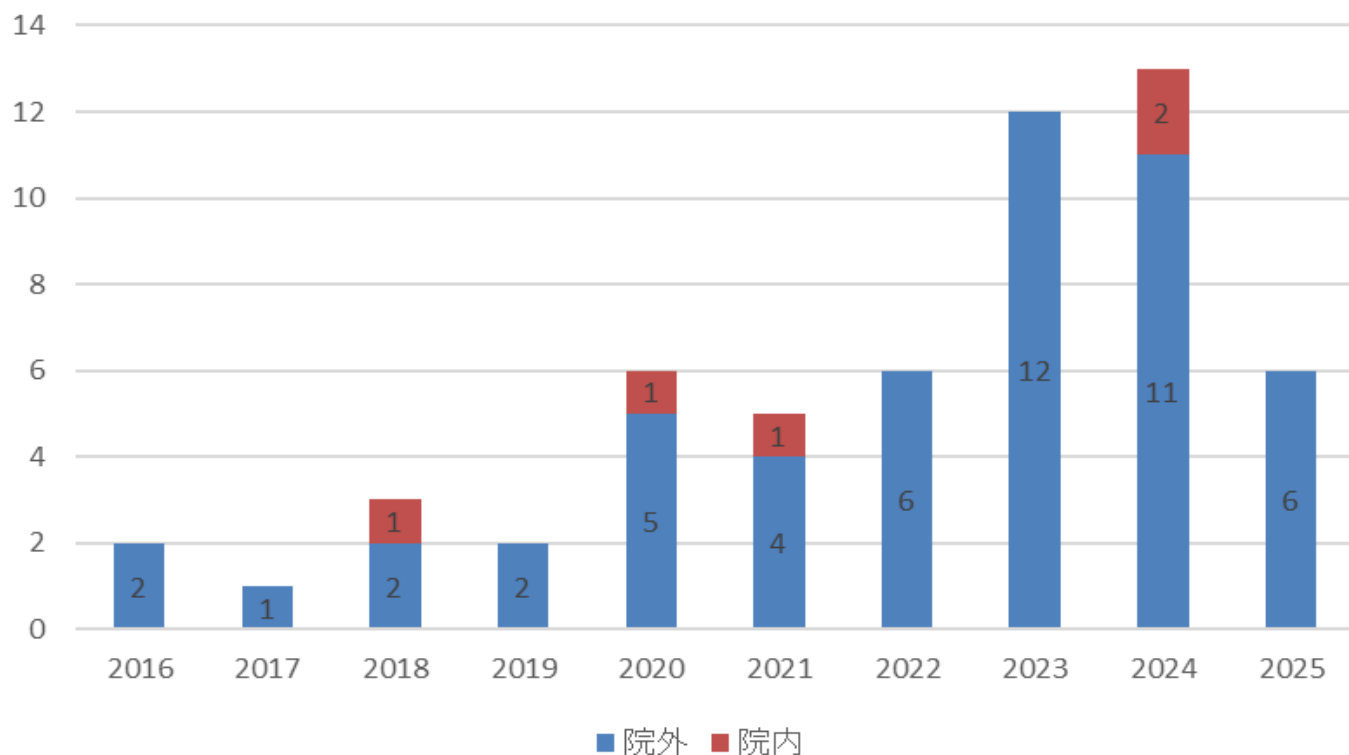


プリオン病病理解剖の推進

研究分担者：国立精神・神経センター病院 高尾昌樹

NCNPにおけるプリオン病の剖検数
(サーベイランス委員会登録例)



解 説

1. 2020年から特にプリオン病の剖検数は増加し、2024-5年の2年間で19例の解剖を行った。
2. 解剖数の増加は院外からの持ち込み剖検の増加によるものである。
3. 北海道、大阪府、岡山県など遠方からの搬送剖検も含み、遠方からの搬送剖検を実践することが、剖検数の増加につながる。